

# リリック通信

2009

4月号

長岡リリックホール 長岡市立劇場

平成21年3月25日第139号

4/25(土) チケット発売



チェロ：横坂源



指揮：梅田 俊明

池辺晋一郎 プレ・トーク  
18：45～（予定）



管弦楽：NHK 交響楽団

4/11(土) チケット発売



柳家 花緑

6/26(金)

中越大震災復興5周年祈念  
NHK交響楽団 長岡演奏会

7/10(金)

リリック・ウィークデーシリーズ  
柳家花緑独演会 花緑ごのみ

5/14(木) チケット発売



寺内 タケシ

4/18(土) チケット発売

佐渡裕 スペシャル・プレ・トーク  
18：45～（予定）



シエナ・ウインド・オーケストラ  
photo:Rikimaru Hotta



指揮 佐渡 裕

photo:Jun Yoshimura

7/16(木)

寺内タケシとブルージーンズ

8/18(火)

佐渡裕指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会  
佐渡×シエナ

## 今月の特集

中越大震災5周年復興祈念事業

文学座公演

# ゆれる車の音

九州  
テキ屋  
旅日記



角野卓造さんが  
2008年紫綬褒章受賞されました

## チケット好評発売中!

日時：6/5(金) 開演19:00  
会場：リリックホール・シアター  
料金：全席自由 一般3,000円  
高校生以下1,000円  
作：中島淳彦  
演出：鶴山 仁  
出演：角野卓造、たかお鷹  
塩田朋子 ほか



さあさ、  
寄ってらっしゃい  
見てらっしゃい!



舞台写真：飯田研紀

### あらすじ

その昔、愚連隊にショバを荒らされ町を追われた金丸重蔵が妻と娘を引き連れ決死の覚悟で故郷に帰ってくるが…。「これがあの賑やかだった俺の故郷やろか」すっかりさびれた故郷の姿に重蔵は肩を落とす。しかし重蔵が帰ってきたことを仲間から聞き付けた愚連隊の親玉・上原文太郎が血色ばんで乙姫神社に駆けつけ、今やほとんど価値のない、思い出ばかりのショバをめぐる、おかしくて切ない奇妙な戦争が始まるのだった…。

脚本を手がけた作家の中島淳彦さん、主演の角野卓造さんと新潟県出身女優の山本郁子さんから長岡公演に向け、メッセージをいただきましたのでご紹介します。



初めまして、脚本家の中島淳彦と申します。新潟、長岡といえば花火大会、そしてうまい日本酒、いつも美味しくいただいております。

今回長岡で公演させていただく「ゆれる車の音」というお芝居、九州のテキ屋(露天商)の一家が主人公として、この話を書くことになったきっかけにも日本酒が絡んでおりました。角野卓造さんに文学座の台本を依頼され、激しい興奮と緊張の中、頭をやわらかくしようと飲んでいたのが新潟のお酒(確か朝日山)でした。そんな時に角野さんから「テキ屋の話にすれば」とアドバイスされたのです。実は私、若

い頃に三年ほどテキ屋の仕事をしておりました。酔っばらっていた私は即座に「それで行きましょう」と返事をしていました。そんなわけでこのお芝居の誕生には長岡の酒が深く関わっております。新潟の皆様には是非観ていただかなくてはと思っています。

物語の誕生は何がきっかけになるかいつも不思議で、角野さんのアドバイスのおかげか日本酒のおかげか、皆さんに楽しんでいただけるお芝居が出来上がったと思っております。文学座の皆さんの力を借りて自分の作品の中でもとびきり大切な芝居になりました。

本当に是非ご覧いただきたいと思っています。そして芝居の終わった後は、美味しい日本酒をどうぞ。【中島淳彦】

私の故郷は新潟市です。十八才までどっぷり新潟です。小さな頃見た長岡の花火の大～きかったこと、高校時代の部活の遠征、長岡にも思い出がいっぱい、久しぶりの長岡公演にワクワクしています。さて、今回の舞台は昭和四十年代宮崎県油津です。戦後のどさくさで愚連隊に町を追い出されたテキ屋の金丸重蔵が、ショバを取り戻しに油津に帰ってきます。妻と娘を連れ二十年ぶりに。私は油津で小料理屋を営む女将。二十才の娘と二人暮らし。二十年前は重蔵とい



い仲だったとか・・・あれ？あれれ？昔のテキ屋仲間や故郷の人々と、金丸一家の織りなす人情喜劇。面白いです。笑えます。泣けます。元気がでます。お楽しみに。【山本郁子】



「殿様と私」、「風をつめたき櫻かな」、そしてワークショップで伺っている仲間から、長岡の人は熱いよ、って聞かされています。「ゆれる車の音」は2006年に初演、2008年には本物の車をトラックに積んで北海道、東北地方の皆様にご覧いただきました。手前味噌といわれてしまうかもしれませんが、どこでもものすごく笑ってもらいました。作者の中島淳彦さんってすごい作家だなんてつくづく思います。私は舞台を通じて生きることの素晴らしさをお客様が感じてくれればどんなにいいだろうって思っているんですが、この芝居はまさにその思いにぴったりの芝居。だけど、もしかしたら長岡では私たちの方が長岡の皆様から生きるエネルギーをもらってしまうかも…。長岡、楽しみです。【角野卓造】

リリック・ウィークデーシリーズ リリックの和はおもしろい

# 柳家花緑独演会 花緑ごのみ

4/11(土)  
チケット発売!

祖父柳家小さんに入門し、戦後最年少で真打に昇進した若手実力派の落語家が長岡にやって来ます。

現在は、落語界で活躍する一方、俳優やナレーターとして舞台やテレビ等で幅広く活躍しています。今回の独演会について、柳家花緑さんにお話をお聞きしました。

日時：7/10(金) 開演 13:30

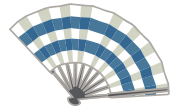
会場：リリックホール・シアター

全席指定：1,500円

協力：サンライズプロモーション北陸

リリック友の会優先予約：

4/9(木) 10:00~4/10(金) 18:00まで電話予約



最近、落語って何だろう？と根本的なことを考えていて「空間の再現」という言葉が頭に浮かんだ。

落語がとても流行った江戸後期から明治、大正時代の頃の寄席は、当然今よりも数が多く、狭い座敷に人がひしめき合って寄せ集まって笑っていたことだろう。そこで行われる落語は、古典と名のつく前の、「今」を感じさせる落語の姿がそこにあったはずで、今のように敷居が高いとか、どうやって見たらいいんだろう、なんていう人たちはいなくて、お客さんは皆、落語の面白さ、寄席の楽しさを知っていたはずだ。そして新しい噺が沢山作られ、お客さんは刺激の多いその寄席という空間を愛おしんでくれたに違いない。その寄席という空間は楽しい空間で、そこに行けばとても愉快であったはず。だから落語だけじゃなく、講談、浪曲、手品、楽器を使った漫談など面白い物は次々と寄席の高座に上がった。

今の落語界は、古典落語とはこうでなければ、ああでなければと、周りの言うウンチクにがんじがらめになって、正しい落語を目指し、楽しい落語を忘れてしまったのではないかな。

今一度「落語とは」と考えてみる。楽しい落語であった当時があって、今に繋がっているのだから、原点回帰するのはどうか。芸人がお客さんを喜ばせる空間、その空間の再現を一番に考えればいいんじゃないかと私は思います。でもそう考えれば、考えるほど、それが一番難しい事だと気が付きました。この独演会はそれにチャレンジする落語会です。ヨロシク〜!!

【柳家花緑】



## チケット情報

### ◆4・5月発売のチケット情報◆

3月20日現在

発売日	公演日時	公演名	会場	料金
【一般発売日】4/25(土) 【リリック友の会優先予約】 4/16(木)・17(金)	6/26(金) 19:00開演	中越大地震復興5周年祈念 NHK交響楽団 長岡演奏会	市立劇場 大ホール	全席指定 S席 6,000円 A席 5,000円 B席 4,000円
【一般発売日】4/11(土) 【リリック友の会優先予約】 4/9(木)・10(金)	7/10(金) 13:30開演	リリック・ウィークデーシリーズ 柳家花緑独演会 花緑ごのみ	リリックホール シアター	全席指定 1,500円
【一般発売日】5/14(木) 【リリック友の会優先予約】 5/7(木)・8(金)	7/16(水) 19:00開演	寺内タケシとブルージーンズ	市立劇場 大ホール	全席指定 4,000円
【一般発売日】4/18(土) 【リリック友の会優先予約】 4/6(月)・7(火)	8/18(火) 19:00開演	佐渡裕指揮 シエナ・ウィンド・オーケストラ演奏会 佐渡×シエナ	市立劇場 大ホール	全席指定 S席 6,000円 A席 5,000円

### ◆発売中のチケット情報◆

チケット状況	公演日時	公演名	会場	料金
残りわずか!	4/26(日) 17:00開演	小椋佳 歌談の会	市立劇場 大ホール	全席指定 4,500円
発売中	5/3(日) 14:00開演	中越大地震5周年復興祈念事業 能楽座 長岡公演	リリックホール シアター	全席指定 4,000円
発売中	6/5(金) 19:00開演	中越大地震5周年復興祈念事業 文学座公演「ゆるる車の音」	リリックホール シアター	全席自由 一般 3,000円 高校生以下 1,000円

参加者募集

# 能楽ワークショップ

～大人も子どもも能楽体験を楽しもう！～

日時：5/2（土）14：00～16：00  
 会場：リリックホール・シアター  
 講師：シテ方観世流 柴田穂ほか  
 狂言方大蔵流 善竹富太郎ほか  
 対象：小学生以上  
 参加料：[一般] 1,000円  
 [小学生～高校生] 500円  
 定員：200名程度 ※応募多数の場合は抽選  
 申込方法：所定の参加申込書に必要事項をご記入の上、持参、郵送、ファックス又はメールで財団事業課までお申し込みください。  
 申込締切：4/12（日）  
 ※詳細は、財団事業課へお問い合わせください。

【ワークショップ内容】

- ①狂言「柿山伏」を見よう
- ②「狂言」ってなに？  
狂言の“笑い”や“泣く”しぐさ、さまざまな動物の鳴きまねを体験します。
- ③「能」ってなに？  
能面と装束を交えながら、シテ方の役者が能の魅力をお話します。
- ④能の衣装を着てみよう
- ⑤謡と仕舞を体験しよう  
会場全員で謡を謡い、すり足や構えなど能の基本的な動きを体験します。
- ⑥能の楽器「囃」はどんな音？  
笛・小鼓・大鼓・太鼓の実演と説明の後、実際に小鼓を体験します。
- ⑦能「高砂」を見よう ※希望者多数の場合は抽

参加者募集

# ミュージカル体験ワークショップ

～友達さそってみんなで体験～  
**ミュージカルを1日でまるごと楽しんじゃおう!!**

ミュージカルの魅力や楽しさを体験できる1日限りのワークショップです。はじめての方も大歓迎です。新しいお友達もたくさんできますよ！

日時：6/21（日）10：00～16：00  
 会場：リリックホール・第1スタジオ  
 講師：ミュージカルカンパニー “イツ・フォーリーズ”  
 対象：小学校2年生～中学校3年生まで  
 参加料：1,500円  
 定員：40名 ※応募者多数の場合は抽選  
 申込方法：所定の申込書に必要事項をご記入の上、持参、郵送、ファックス又はメールで財団事業課までお申し込みください。  
 申込期間：5/1（金）～5/31（日）  
 内容：ミュージカルの基本動作をしっかりと学びます。発声練習や心に響く台詞の言い回し、ダンスや歌など、ミュージカルの魅力を体験します。  
 主催：「ミュージカルを体験しよう！」実行委員会  
 （財）長岡市芸術文化振興財団



## 第28回 長岡少年少女合唱団定期演奏会

～春風にのせて こどもたちが 贈るとおきの ハッピータイム～

今年も歌の大好きなこどもたちが、楽しい歌をきらきら輝く笑顔で元気に歌います。

日時：5/3（日）14：00 開演  
 会場：リリックホール・コンサートホール  
 出演：長岡少年少女合唱団  
 入場無料（要整理券）



### プログラム

「愛するうた」  
 ひばり やなせたかし 作詞 木下牧子 作曲  
 ロマンチストの豚 やなせたかし 作詞 木下牧子 作曲 他

ジュニア団員（小学6年生以上）のステージ  
 Lafa - lafa ブストー 作曲  
 天使と羊飼い ゴダーイ 作曲 他

「スタジオジブリのうた」  
 風の谷のナウシカ 松本隆 作詞 細野晴臣 作曲  
 崖の上のポニョ 近藤勝也 作詞 宮崎駿 補作詞  
 久石譲 作曲 他

～ルイス・キャロルの童話から～  
 合唱ミュージカル「ふしぎの国のアリス」  
 中山知子 台本と作詞  
 越部信義 作曲



### ○平成21年度（上期）市民芸術文化活動助成事業が決定しました○

- ・4/19（日）佐藤健作 和太鼓公演「不二」長岡公演（佐藤健作 和太鼓公演「不二」長岡公演実行委員会）
- ・4/29（祝・水）～5/24（日）「愛」スマイル・コミュニケーション写真展（「愛」スマイル・コミュニケーション写真展実行委員会）
- ・7/31（金）第15回 平和の森コンサート（平和の森コンサート実行委員会）